

野菜研究室ダイアリー

2025 年 5 月



○私たちが研究している野菜たちを紹介します

現在、トマト、イチゴ、キュウリ、ナスの4種類の野菜を対象に、栽培技術や品種育成の試験研究を実施しています。また、イチゴとフキの優良種苗のもとになる「基核苗」を供給しています。



トマト
(この写真は「ルネッサンス」です)



イチゴ



キュウリ



ナス

これらの野菜は、愛知県内においては、主に施設栽培(温室やビニルハウスで育てる栽培方法)による営利生産が行われています。冬期も比較的温暖で、日照量が多い気候条件を生かした生産方法です。そのため、私たちの研究室では、主に施設栽培における生産性や品質の向上を狙いとして、試験研究に取り組んでいます。

○イチゴの品種育成の取組について、テレビで紹介されました

東海地方ローカルの情報番組の中で、近年の高温による野菜生産の不安定化と価格高騰に関するコーナーが放映され、私たちのイチゴ品種育成の取組を紹介していただきました。高温で発生が助長され、イチゴに深刻な被害をもたらす「炭疽病」という病気に強い品種づくりを目指しており、高温対策の一環として取り上げていただきました。

みなさんの期待に応えられるよう、品種育成に努力していきます。



収録の様子

○試験研究を実施する農場を空撮しました

高性能カメラを搭載したドローン(愛知県農業総合試験場普及戦略部所有)を飛行させ、試験研究を実施している農場を空撮しました。好天の日を選んだので、驚くほどきれいな写真を撮ることができました。空撮画像を使って用水及び上水の配管地図を作成するなど、日々の管理に役立てます。

※飛行及び撮影は法令に従って実施しています。



離陸し、一気に高度を上げるドローン



撮影された空撮画像



農場の片隅でトベラの花を見つけました。

愛知県農業総合試験場 園芸研究部 野菜研究室